

**桑垣 金伊烈 教授  
年譜・著書・論文**

## 桑垣 金伊烈 教授 年譜

### <出 生>

1929. 2. 9 忠淸南道 錦山郡 珍山面 邑內里 207番地에서 金東宣  
(本貫·慶州)先生과 金正子(本貫·金海)女史의 次男  
으로 出生

### <家 族>

妻 尹德順 1932年 10月 26日生  
梨花大學校 藥學大學卒

長 男 基台 1957年 10月 25日生  
中央大學校 醫科大學卒(一般外科專門醫)  
陸軍 軍醫官大尉勤務中  
中央大大學院 博士課程在學中

子 婦 丁愛蘭 1962年 4月 17日生  
漢陽大學校 美術大學卒  
梨花大學校 大學院在學中

次 男 基模 1959年 9月 25日生  
高麗大學校 行政學科卒  
서울大學校 行政大學院修了  
三星電子 情報通信部 勤務中

子 婦 李秀卿 1964年 9月 6日生  
梨花大學校 佛文學科卒

三 男 基昊 1961年 11月 16日生  
서울大學校 工科大學卒  
1987年 碩士將校 服務  
서울大學校 大學院 博士課程在學中

孫 倫鍾 1987年 6月 13日生

<學 歷>

1944. 3.25 珍山國民學校 卒業  
1950. 5.20 大田中學校 第6學年 卒業  
1954. 9.30 서울大學校 法科大學 法學科卒業(法學士)  
1958. 9.30 中央大學校 大學院 法學科修了(法學碩士)  
1972. 4~1973. 3 西獨 류밍엔 大學校에서 招請教授로 公法研究  
1974. 8.31 法學博士學位取得(中央大學校)

<經 歷>

1958. 8.31 中央大學校 法政大學 助教  
1962. 2.28 中央大學校 法政大學 專任講師  
1964. 2.28 中央大學校 法政大學 助教授  
1964. 8.31 中央大學校 法政大學 行政學科 主任  
1965. 5~1967. 5 社團法人 韓國行政問題研究所 研究委員  
1965. 9~1972. 2 서울特別市 公務員 訴請審查委員會委員  
1967. 2.28 中央大學校 法政大學 副教授  
1967. 5~1968. 4 社團法人 地方行政協會 研究委員  
1967. 10. 1 鐵道廳 公務員教育院 講師  
1968. 8~1972. 2 中央大學校 法科大學 教學科長  
1968. 3.31 檀國大學校 講師  
1968. 7.10 第5回 外務考試試驗委員(行政法)  
1969. 5. 1 韓國憲法學會 研究委員  
1970. 3. 1 韓國公法學會 研究委員  
1971. 2.28 中央大學校 法科大學教授  
1971. 3.13 第1回 警察幹部候補生 試驗委員(行政法)  
1971. 9.14 第4回 3級公務員 試驗委員(行政法)

200 桑垣 金伊烈 教授 年譜·著書 및 論文

1972. 2. 15 第11回 3級公務員 試験委員(行政法)
1972. 10. 4 西獨公法學會(오스트리아 짤쯔부르그 개최)參加
1973. 5. 16 第1回 檢察事務職 試験委員(行政法)
1973. 6. 1 第2回 技術考試 試験委員(行政法)
1973. 9. 24 第14回 行政考試 試験委員
1974. 2. 1 韓國公法學會 理事
1974. 2. 25 第16回 司法考試 試験委員(行政法)
1974. 9. 27 第4回 技術考試 試験委員(行政法)
1974. 10. 31 中央大學校 法科大學 行政學科長
1974. 11. 1 第4回 公務員 昇進 試験委員(行政法)
1974. 11. 30 中央大學校 大學院 行政學科 主任教授
1974. 12. 2 第16回 行政考試 試験委員(行政法)
1975. 9. 13 第11回 技術考試試験委員(行政法)
1975. 10. 11 日本 公法學會(京都 近畿大學) 參加
1975. 11. 30 韓國憲法學會 理事
1976. 2. 28 中央大學校 法科大學 教授  
(敎育公務員法 및 私立學校法改正에 의한 再任用)
1976. 5. 7 第2回 地方公務員 試験委員(行政法)
1976. 6. 16 第2回 國家公務員 試験委員(行政法)
1976. 9. 1 中央大學校 法科大學 行政學科長
1976. 10. 26 第19回 行政考試 試験委員(行政法)
1977. 3~1979. 10 對民行政節次 諮問委員
1977. 3. 9 第1回 行政職公務員 昇進試験委員
1977. 5. 10 4級公務員 試験委員(行政法)
1977. 6. 3 4,5級地方公務員 試験委員(行政法)
1977. 7. 20 日本憲法學會(東京杏林大學士會館) 參加
1977. 9. 5 3級公務員 試験委員(行政法)
1977. 12. 26 第21回 行政考試 試験委員(行政法)

1978. 7. 5	地方公務員 試験委員(行政法)
1978. 9. 13	統一研究所 3期 研修修了
1979. 3. 21	消防幹部採用 試験委員(行政法)
1979. 6. 23	새마을指導者班 修了
1979. 11. 12	消防公務員 試験委員
1979. 5~1980. 12	서울特別市政 評價敎授
1980. 2. 27	憲法研究班 諮問委員
1980. 4. 16	憲法改正審議委員會 専門委員
1980. 6. 20	行政諮詢委員會 委員
1980. 8. 1	韓國公法學會 常任理事
1981. 2. 13	政策諮詢委員會 委員(總務處)
1981. 2. 18	政策諮詢委員會 委員(法制處)
1981. 9. 20	西獨公法學會(Trier) 參加
1981. 10. 10	日本公法學會(京都 立命館大學) 參加
1981. 2. 18	第16回 外務考試 試験委員(行政法)
1982. 3. 1	敎員人事委員會 委員
1982. 3. 2	中央大學校 法科大學長
1982. 3. 17	政策諮詢委員會 委員(總務處)
1982. 6. 2	關稅士 試験委員(行政法)
1983. 4. 20	政策諮詢委員會 委員(總務處)
1983. 7. 12	法院事務官 試験委員(行政法)
1984. 2. 23	第18回 外務考試 試験委員
1984. 3. 1	中央大學校 法學研究所長
1984. 7. 21	韓國環境法學會 副會長
1985. 3. 4	中央大學校 總務處長 兼 財務處長職務代理
1985. 4. 20	政策諮詢委員會 委員(總務處)
1985. 10~1987. 9	國務總理 行政審判委員會 委員
1986. 4. 18	總務處 行政節次法案 審議委員會 委員

202 桑垣 金伊烈 教授 年譜·著書 및 論文

1987. 1. 23	韓國環境科學研究協議會 副會長
1987. 7. 6	第29回 司法試驗 第2次 試驗委員(行政法)
1987. 8. 8	中央大學 圖書館長
1988. 3. 1	中央大學 大學院 委員
1988. 7. 24	總務處政策諮詢委員
1988. 9. 10	韓國環境法學會長

<褒賞敘勳>

1968. 9. 18	鐵道廳長 功勞賞
1972. 4. 4	서울市長 感謝狀
1974. 8. 31	韓國憲法學會 理事長 感謝狀
1975. 10. 11	中央文化學院 理事長 功勞賞
1981. 12. 5	國民教育憲章理念具現 表彰狀
1984. 3. 21	中央文化學院 理事長 功勞賞

## 桑垣 金伊烈 教授 著書 및 論文

### I. 著 書

1. 行政法講議(I), 中央大學校 出版局, 1972.
2. 行政法新論(上), 一潮閣, 1974年1月25日, 430面.
3. 行政節次法論, 一潮閣, 1974年9月5日, 223面.
4. 地方行政法論, 서울大學校 出版部, 1981年3月20日, 435面.
5. 行政法學(上), 進明文化社, 1981年5月30日, 517面(1986년 3 改訂版).
6. 行政節次法 比較研究, 中央大學校 法學研究所(共著), 1986. 9.
7. 行政節次의 研究, 中央大學校 法學研究所(共著), 1987. 10.
8. 企業活動의 自由와 規制, 中央大學校 法學研究所(共著), 1987. 12.
9. 企業規制의 理論과 實際, 中央大學校 國家政策研究所(共著), 1989. 1.
10. 模範行政節次法案研究, 中央大學校 法學研究所(共著), 1989. 1.

### II. 研究費受惠論文

1. 地方行政調查報告書, 未公開, 韓國行政問題研究所, 共同研究, 1965. 12. 31.
2. 行政區域調整調查報告書, 未公開, 內務部地方行政協會, 共同研究, 1967. 12. 31.
3. 憲法에 관한 國民의 意識調査研究, 法政論叢 第27輯, 中央大學校 法科大學, 文教部學術助成研究費, 1969. 2. 20, pp. 62~76.
4. 行政節次研究, 報告論文, 文教部學術助成研究費, 1975. 2. 25, 25面.
5. 行政節次制度 導入을 위한 研究報告書, 1981年度 總務處研究費受惠論文, 第1分冊(報告書) : 267面, 第2分冊(要約) : 73面, 第3分冊(附屬資料) : 220面.
6. 行政節次制度導入을 위한 研究報告書—處分節次量 中心으로—, 1982

年度 總務處研究費受惠論文，第1分冊(報告書)：84面，第2分冊(要約)：49面，第3分冊(附屬資料)：212面。

7. 行政節次法比較研究，1986年 亞細亞財團
8. 行政節次의 研究，1987年 亞細亞財團
9. 企業活動의 自由와 規制，1987年 文教部
10. 模範行政節次法案研究，1988年 亞細亞財團
11. 環境行政에 관한 研究，1989年 韓國環境科學協議會

### III. 研究論文

1. 英國의 地方自治行政에 관한 研究，法政論叢 第14號，中央大學校 法科大學，1962.6.30，pp.59~93.
2. 自治行政의 方向，中大新聞，中央大學校，1963.4.13.
3. 行政上立法의 理論，中大新聞，中央大學校，1964.10.10.
4. 行政上立法의 理論上 根據，監查月報 第3卷 8號，監查院，1965.8.1，pp.14~18.
5. 組織運營面에서 본 地方議會의 몇가지 問題，論文集 第10輯，中央大學校，1965.12.30.
6. 韓國地方制度史序說(1)，法政論叢 第19輯，中央大學校 法科大學，1965.2.25，pp.78~110.
7. 韓國地方制度史序說(2)：法政論叢 第22輯，中央大學校 法科大學，1966.8.31，pp.59~78.
8. 行政區域調整을 위한 調査研究，論文集 第13輯，中央大學校，1968.10.10. pp.335~378.
9. 權力分立論，法政論叢 第26輯，中央大學校 法科大學，1968.8.31，pp.56~83.
10. 國家作用과 行政의 概念，法政論叢 第27輯，中央大學校 法科大學，1969.2.20，pp.62~76.
11. 우리 地方自治는 어데 와있나？，中大新聞 第539號，中央大學校，

1970. 11. 16.

12. 1970年의 行政法學界의 움직임, 公法研究 第1輯, 韓國公法學會, 1971. 2. 20, pp. 188~192.
13. 產學協同, 中大新聞, 中央大學校, 1971. 6. 10.
14. 選舉法, 새칠편 第12號, 中央大學校 政經大學 新聞學科, 1971. 6. 25.
15. 行政法의 成立과 行政法學의 發展, 法政論叢 第29輯, 1971. 7. 30, pp. 106~138.
16. 首都圈의 그린벨트와 法律問題, 中大新聞, 中央大學校, 1971. 10. 7.
17. 地方自治는 왜 實施 않는가? 中央行政 第24輯, 中央行政協會, 1971. 10. 20, pp. 83~87.
18. 우리나라 地方自治의 實態와 展望, 法律新聞 第938號~第944號, 法律新聞社, 1971. 11. 11~1971. 12. 20, 7回에 걸쳐 連載.
19. 法治行政主義와 西獨의 行政節次法案, 中大新聞, 中央大學校, 1973. 3. 22.
20. 行政指導에 관한 小考, 法學論文集 第1輯, 中央大學校 法學研究所 1973. 8. 7, pp. 131~151.
21. 英美에서의 法의 支配과 行政節次, 法學論文集 第2輯, 中央大學校 法學研究所, 1974. 7. 15, pp. 81~100.
22. 法治主義의 發達과 行政節次法制의 成立, 法律新聞 第1070號~1099號, 法律新聞社, 1974. 8. 5~1975. 3. 10, 21回에 걸쳐 連載.
23. 一般行政節次法의 成立에 관한 考察, 아카데미論叢 第2輯, 世界平和教授아카데미, 1974. 12. 15, pp. 141~159.
24. 뱌린 行政節次法(譯), 法學論文集 第3輯, 中央大學校 法學研究所, 1975. 7. 20, pp. 97~105.
25. 行爲時法이냐 裁判時法이냐?, 中大新聞 第688號, 中央大學校, 1975. 9. 25.
26. 日本公法學會 第40回 總會記, 憲法研究 第3輯, 韓國憲法學會, 1975. 12. 15, pp. 165~172.

27. 日本行政法學界의 움직임, 韓國公法學會(세미나), 建國大學校, 1975. 12. 18.
28. 現代行政法學의 課題, 教育管理技術(附錄) 4月號, 通卷61號, 韓國教育出版, 1976. 3. 20, pp. 21~26.
29. 行政法上의 管理行爲, 教育管理技術(附錄) 5月號, 通卷62號, 韓國教育出版, 1976. 4. 20.
30. 行政法上의 管理行政, 教育管理技術(附錄) 6月號, 通卷63號, 韓國教育出版, 1976. 5. 20.
31. 獨逸聯邦共和國의 行政節次法解說, 法制資料 第83輯, 法制處, 1976. 10. 30, pp. 1~12.
32. 오스트리아 行政節次(法解說斗 번역), 法制資料 第83輯, 法制處, 1976 10. 30, pp. 79~138.
33. 行政行爲의 概念斗 琥疵있는 行政行爲, 韓泰淵博士回甲紀念論文集論文集編纂委員會, 1977. 9. 30, pp. 487~506.
34. 行政上 損失補償에 관한 研究, 海岩 文鴻柱博士 華甲紀念論文集 1978.
35. 음부스만(Ombudsman)의 研究, 法律行政論文集 第16輯, 尹世昌教授回甲紀念號, 高麗大學校 法科大學, 高麗大學校法律行政研究所, 1978. 6. 28, pp. 47~78.
36. 公法上의 當事者訴訟에 관한 研究, 公法研究 第7輯, 韓國公法學會 1979. 6. 30, pp. 47~75.
37. 官僚主義와 法治主義, 廣場 第84輯, 世界平和教授아카데미, 1980. 7. 25.
38. 行政節次法 研究, 行政研究(12), 韓國行政科學研究所, 1980. 7.
39. 法斗 行政, 栗岡 朴一慶博士 華甲紀念論文集, 1981.
40. 우리行政節次의 實態와 課題, 公法研究 第11輯, 1983.
41. 西獨의 計劃確定節次와 우리나라의 計劃規定, 法學論文集, 第8輯, 中央大學校 法學研究所, 1983.

42. [書評] 現代公法學의 諸問題 —尤當 尹世昌博士 停年記念論文集—, 公法研究 第12輯, 1984.
43. [研究資料] 認許可制의 改善 —Die Verbesserung der Genehmigung und Erlaubnis—, 法學論文集 第9輯, 中央大學校 法學研究所, 1984.
44. [卷頭言] 環境科學消息 第3號, 韓國環境科學研究協議會, 1988. 6.
45. 環境 Ombudsman, 環境科學消息 第4號, 韓國環境科學研究協議會, 1988. 10.

#### IV. 月刊紙 發表 .

##### 一. 考試界

1. 義束行爲와 裁量行爲, 考試界, 1975. 3, 通卷217號, 國家考試學會, pp. 37~44.
2. 法治主義의 沮害要因, 考試界, 1976. 9, 通卷235號, 國家考試學會, pp. 12~20.
3. 美國의 州行政節次法의 形成과 發展, 考試界, 1977. 5, 通卷243號, 國家考試學會, pp. 45~53.
4. 紿付行政論小考, 考試界, 1977. 11, 通卷249號, 國家考試學會, pp. 39~48.
5. 行政事件에 대한 管理權의 發達(西獨), 考試界, 1978. 8, 通卷258號, 國家考試學會, pp. 45~51.
6. 英國行政機關의 準司法的 機能, 考試界, 1978. 12, 通卷262號, 國家考試學會, pp. 79~88.
7. 行政節次法의 原理 그리고 그 成立과 特徵, 考試界, 1979. 6, 通卷268號, 國家考試學會, pp. 33~55.
8. 英國의 行政立法, 考試界, 1979. 10. 通卷272號, 國家考試學會, pp. 37~58.
9. 許可制와 申告制의 法理, 考試界, 1980. 6, 通卷280號, 國家考試學會, pp. 33~55.

會, pp. 43~49.

10. 官僚主義과 法治主義, 考試界, 1980. 9, 通卷283號, 國家考試學會, pp. 68~78.
11. 行政法의 法源, 考試界, 1981. 2, 通卷288號, 國家考試學會, pp. 85~96.
12. 行政上의 立法, 考試界, 1981. 8, 通卷294號, 國家考試學會, pp. 19 ~30.
13. 行政爭訟, 考試界, 1981. 10, 通卷296號, 國家考試學會, pp. 86~104.
14. 行政法上의 管理行爲, 考試界, 1981. 12, 通卷298號, 國家考試學會, pp. 21~28.
15. 行政節次의 理論과 實際(上), 考試界, 1982. 7, 通卷305號, 國家考  
試學會, pp. 77~92.
16. 行政節次의 理論과 實際(下), 考試界, 1982. 8, 通卷306號, 國家考  
試學會, pp. 41~51.
17. 行政上의 強制執行, 考試界, 1982. 11, 通卷309號, 國家考試學會,  
pp. 35~47.
18. 西獨行政節次法上의 特別節次, 考試界, 1983. 3, 通號313號, 國家考  
試學會, pp. 79~88.
19. 公物의 使用關係, 考試界, 1984. 5, 通卷327號, 國家考試學會, pp.  
53~64.
20. 土地法과 行政計劃, 考試界, 1984. 10, 通卷332號, 國家考試學會,  
pp. 135~149.

## 二. 考試研究

1. 法治主義과 行政, 考試研究, 1974. 4, 通卷 1 號, 考試研究社, pp.  
39~45.
2. 法治主義과 行政節次, 考試研究, 1975. 12, 通卷10號, 考試研究社,  
pp. 31~38.

3. 英美에 있어서의 法의 支配와 行政, 考試研究, 1975. 9, 通卷18號, 考試研究社, pp. 27~34.
4. 行政行爲에 대한 司法審查의 可能性의 範圍, 考試研究, 1976. 7, 通卷28號, 考試研究社, pp. 22~28.
5. 오스트리아 行政節次法 小考, 考試研究, 1977. 3, 通卷36號, 考試研究社, pp. 113~136.
6. 行政行爲와 取消理論, 考試研究, 1977. 10, 通卷43號, 考試研究社, pp. 30~40.
7. 行政上 損失補償에 있어서의 完全補償의 基準과 內容, 考試研究, 1978. 3, 通卷48號, 考試研究社, pp. 37~48.
8. 行政事件에 대한 管轄權의 發達, 考試研究, 1978. 8, 通卷53號, 考試研究社, pp. 61~69.
9. 英美法에서의 公正한 節次, 考試研究, 1976. 5, 通卷62號, 考試研究社, pp. 51~60.
10. 英國의 土地公有化法, 考試研究, 1979. 10, 通卷67號, 考試研究社, pp. 50~60.
11. 自治條項과 地方自治法, 考試研究, 1980. 4, 通卷73號, 考試研究社, pp. 56~76.
12. 地方自治論, 考試研究, 1980. 7, 通卷76號, 考試研究社, pp. 71~79.
13. 法과 行政, 考試研究, 1980. 10, 通卷79號, 考試研究社, pp. 29~37.
14. 義束行爲와 裁量行爲, 考試研究, 1981. 3, 通卷84號, 考試研究社, pp. 71~81.
15. 司法審查權의 範圍와 限界, 考試研究, 1981. 6, 通卷87號, 考試研究社, pp. 71~80.
16. 行政節次, 考試研究, 1981. 10, 通卷 91號, 考試研究社, pp. 101~115.

17. [卷頭言] 가진者は 幸福하다. 考試研究, 1982. 5, 通卷98號, 考試研究社, p. 11.
18. [卷頭言] 法의 支配力, 考試研究, 1982. 12, 通卷104號, 考試研究社, p. 11.

### 三. 月刊考試

1. 第19回 行政高等考試探點所感(行政法), 月刊考試, 1977. 2, 法志社, pp. 116~118.
2. 行政代執行, 月刊考試, 1977. 10, 法志社, pp. 22~33.
3. 음부스만(Ombudsman)의 研究(1), 月刊考試, 1978. 3, 法志社, pp. 53~63.
4. 음부스만(Ombudsman)의 研究(2), 月刊考試, 1978. 5, 法志社, pp. 81~90.
5. 음부스만(Ombudsman)의 研究(3), 月刊考試, 1978. 6, 法志社, pp. 69~80.
6. 음부스만(Ombudsman)의 研究(4), 月刊考試, 1978. 7, 法志社, pp. 107~116.
7. 음부스만(Ombudsman)의 研究(5), 月刊考試, 1978. 8, 法志社, pp. 19~28.
8. Ombudsman의 研究(6), 月刊考試, 1978. 9, 法志社, pp. 83~93.
9. 英美의 審判所와 行政廳의 監督, 月刊考試, 1979. 2, 法志社, pp. 34 ~46.
10. 美聯邦 行政立法, 月刊考試, 1979. 9, 法志社, pp. 66~78.
11. 英美的 國家訴追論, 月刊考試, 1979. 12, 法志社, pp. 40~50.
12. 地方行政과 地方自治, 月刊考試, 1983. 11, 法志社, pp. 92~100.

### 四. 法政

1. 地方自治의 本質, 法政, 1967. 3, 通卷201號, 法政社, pp. 24~26.
2. 廣域行政論, 法政, 1968. 1, 通卷211號, 法政社, pp. 41~44.
3. 美聯邦프라이버시法의 概要, 法政, 1976. 3, 韓國司法行政學會, pp.

12~19.

### 五. 재법政

1. 行政行爲의 概念條項, 재법政, 1973. 8, 通卷30號, 韓國司法行政學會, pp. 19~23.
2. 行政行爲의 無效와 取消(1), 재법政, 1974. 1, 通卷35號, 韓國司法行政學會, pp. 8~12.
3. 行政節次의 本質에 關한 考察, 재법政, 1974. 4, 通卷38號, 韓國司法行政學會, pp. 21~25.
4. 公務員의 概念規定, 재법政, 1974. 6, 通卷40號, 韓國司法行政學會, pp. 11~15.
5. 行政節次의 目的과 機能, 재법政, 1974. 8, 通卷42號, 韓國司法行政學會, pp. 23~37.

### 六. 司法行政

1. 行政行爲의 無效와 取消(2), 司法行政, 1974. 4, 韓國司法行政學會, pp. 14~17.
2. 行政行爲의 無效와 取消(完), 司法行政, 1974. 5, 韓國司法行政學會, pp. 28~29.